

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 27 年 8 月 20 日 (2015.8.20)

【公開番号】特開 2014-65865 (P2014-65865A)

【公開日】平成 26 年 4 月 17 日 (2014.4.17)

【年通号数】公開・登録公報 2014-019

【出願番号】特願 2012-213907 (P2012-213907)

【国際特許分類】

C 0 8 F 8/00 (2006.01)

G 0 3 F 7/027 (2006.01)

C 0 8 G 65/332 (2006.01)

C 0 8 F 290/12 (2006.01)

【F I】

C 0 8 F 8/00

G 0 3 F 7/027 5 0 2

C 0 8 G 65/332

C 0 8 F 290/12

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 7 月 3 日 (2015.7.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ラジカル重合性不飽和単量体の重合体構造 () とポリ (パーフフルオロアルキレンエーテル) 鎖 () と、炭素原子数が 3 ~ 8 のアルキレンオキサイド鎖を繰り返し単位とし、該繰り返し単位数が 6 ~ 1 0 0 であるポリアルキレンオキサイド鎖 () とを有し、且つ、ポリアルキレンオキサイド鎖 () の末端にラジカル重合性不飽和基を有することを特徴とする重合性樹脂。

【請求項 2】

ポリ (パーフフルオロアルキレンエーテル) 鎖 () の末端にラジカル重合性不飽和基を有する化合物 (d 1) と炭素原子数が 3 ~ 8 のアルキレンオキサイド鎖を繰り返し単位とし、該繰り返し単位数が 6 ~ 1 0 0 であるポリアルキレンオキサイド鎖 () と反応性基 (r) とラジカル重合性不飽和基を有する化合物 (d 2) とを共重合させて得られる重合体 (P 1) に、前記反応性基 (r) と反応性を有する官能基 (R 2) とラジカル重合性不飽和とを有する化合物 (d 3) を反応させて得られる請求項 1 記載の重合性樹脂。

【請求項 3】

前記ポリアルキレンオキサイド鎖 () が、炭素原子数が 3 ~ 6 のアルキレンオキサイド鎖を繰り返し単位とし、該繰り返し単位数が 6 ~ 3 0 であるポリアルキレンオキサイド鎖である請求項 1 記載の重合性樹脂。

【請求項 4】

前記化合物 (d 1) と化合物 (d 2) とを、質量比 [(d 1) / (d 2)] で 1 / 9 9 ~ 8 0 / 2 0 となる範囲で得られる請求項 2 記載の重合性樹脂。

【請求項 5】

ポリ (パーフフルオロアルキレンエーテル) 鎖 () の末端にラジカル重合性不飽和基を有する化合物 (d 1) と炭素原子数が 3 ~ 8 のアルキレンオキサイド鎖を繰り返し単位と

し、該繰り返し単位数が6～100であるポリアルキレンオキサイド鎖()と反応性基(r)とラジカル重合性不飽和基を有する化合物(d 2)とを共重合させて得られる重合体(P 1)に、前記反応性基(r)と反応性を有する官能基(R 2)とラジカル重合性不飽和とを有する化合物(d 3)を反応させることを特徴とする重合性樹脂の製造方法。

【請求項6】

請求項1～4のいずれか1項記載の重合性樹脂(A)、アルカリ可溶性樹脂(B)、重合性樹脂(A)以外の重合性化合物(C)及び着色剤(D)を含有することを特徴とするカラーフィルター画素形成用組成物。

【請求項7】

請求項6記載のカラーフィルター画素形成用組成物の硬化塗膜を有することを特徴とするカラーフィルター。

【請求項8】

請求項7記載のカラーフィルターを有することを特徴とする液晶表示装置。

【請求項9】

請求項7記載のカラーフィルターを有することを特徴とする有機EL表示装置

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

すなわち、本発明は、ラジカル重合性不飽和単量体の重合体構造()とポリ(パーフルオロアルキレンエーテル)鎖()と、炭素原子数が3～8のアルキレンオキサイド鎖を繰り返し単位とし、該繰り返し単位数が6～100であるポリアルキレンオキサイド鎖()とを有し、且つ、且つ、ポリアルキレンオキサイド鎖()の末端にラジカル重合性不飽和基を有することを特徴とする重合性樹脂を提供するものである。また、本発明は、ポリ(パーフルオロアルキレンエーテル)鎖()の末端にラジカル重合性不飽和基を有する化合物(d 1)と炭素原子数が3～8のアルキレンオキサイド鎖を繰り返し単位とし、該繰り返し単位数が6～100であるポリアルキレンオキサイド鎖()と反応性基(r)とラジカル重合性不飽和基を有する化合物(d 2)とを共重合させて得られる重合体(P 1)に、前記反応性基(r)と反応性を有する官能基(R 2)とラジカル重合性不飽和とを有する化合物(d 3)を反応させることを特徴とする重合性樹脂の製造方法を提供するものである。